

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 大谷 恩
幹事 松岡 多加倫
公イメー消上委員 渡邊 源市

No. 17

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities

2020～2021年度

RI会長
ホルガー・クナーク

今日の例会

第1796回 2020年(令和2年)12月15日(火)
年末会員家族懇親会
18:00 3F パロック

先回の例会

第1795回 2020年(令和2年)12月8日(火) 晴
卓話「高齢者の肺炎とワクチン」
名古屋大学大学院医学系研究科
臨床感染統御学分野 教授 八木 哲也 様

◆それこそロータリー

◆ゲスト紹介 1名
名古屋大学大学院医学系研究科
臨床感染統御学分野 教授 八木 哲也 様

◆出席報告

正会員 35(27)名 出席 24名
出席率 88.89 %

松岡幹事報告

- 1) 本日記布案内: ①セカンドハーベスト食品寄付のお願い ②新年例会のご案内
- 2) 次週は時間を変更して18時より3Fパロックで年末会員家族懇親会を予定通り開催いたします。また次々週は上期の最終例会です。例会後、理事会を開催いたしますのでご予定下さい。
- 3) 台北国際大会の登録は、現行の12/15までの割引登録料が2/15まで延長されることとなりました。登録の詳細問い合わせは、事務局迄お願い致します。

大谷会長挨拶



桜花学園高校と愛知県昭和警察署が協力して、特殊詐欺被害の防止を呼びかける動画を作成し、YouTube(愛知県警察公式チャンネル)で公開を始めました。また、特殊詐欺防止や交通安全のメッセージを本校の放送部が録音し、定期的にパトカーでメッセージを流しながらパトロー

ルをしています。

11月25日には、動画の制作に携わったバスケットボール部と放送部の生徒たちの前で、完成した動画が披露されました。動画では、バスケット部の生徒たちがシュートをブロックすると、それに合わせて詐欺の犯行に使われやすい「キャッシュカードを預かります」といった文言が紹介されて、部員たちが「詐欺をブロックしましょう」と呼びかけていました。生徒たちは「特殊詐欺が身近なものだということを知ることができた。ネットの強みを生かして色々な人に知ってもらいたい」と話していました。

昭和区内では、高齢者を狙った特殊詐欺被害が多数発生していて、10月末までで11人、合わせて2,300万円の被害になっています。

特殊詐欺は、オレオレ詐欺、預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺盗、還付金詐欺、架空料金請求詐欺などで、電話をかけるなどして対面することなく相手を信用させ、お金やキャッシュカードをだまし取る犯罪です。被害に遭わないためには、家族で普段からコミュニケーションをとっておく、自宅の電話を在宅時でも留守番電話に設定しておく、電話番号通知サービスに加入する、キャッシュカードの「出金限度額」「振込限度額」を引き下げておくなどの対策をすることが大切です。

他人事だと思わずに、皆さんも気を付けましょう。

◆社会奉仕委員会セカンドハーベスト支援について 萩原委員長

余剰食品ご提供のお願い

お歳暮やご家庭等での余剰食品提供にご協力いただきたくよろしくお願い致します。9月に実施した際には多くのご協力をありがとうございました。第2回目といたしまして、1月19日(火)の例会日に受付を設置いたしますのでご協力の程よろしくお願い致します。

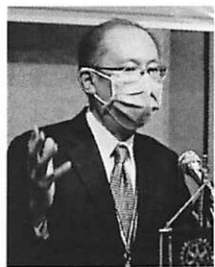
とき: 1月19日(火) 例会前に受付いたします

【寄付の対象となる食品】

賞味期限が1か月以上あり、常温での長期保存が可能な食品・飲料が対象です。

(アルコールは除きます。また、賞味期限切れや開封された食品は受けられません)

卓 話 「高齢者の肺炎とワクチン」



名古屋大学大学院医学系研究科
臨床感染統御学分野
教授 八木 哲也 様

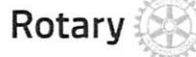
肺炎は、わが国の死因統計で第3位を占め、特に高齢者で死亡率が高い疾患です。高齢者の肺炎の多くは、のどの奥や口腔内に定着した細菌を誤嚥することによって生じます。嚥下機能や異物が気道に入った時に生じる咳嗽反射は、脳神経・末梢神経による高度な神経反射による協調運動で、脳血管障害などの影響で年齢と共に衰えていきます。また誤嚥した時に身体を守る免疫機能も低下していきます。肺炎を予防するためには、カプサイシンを利用したり、神経の機能を向上させる薬剤を使用したり、また歯磨きなどで口腔内をなるべく清潔にするようなケアが大切になります。

肺炎を予防するもう一つの大切な手段に、ワクチンがあります。まずインフルエンザワクチンは、インフルエンザ発症予防、重症化予防効果があり、是非毎年シーズン接種して頂きたいです。インフルエンザ罹患後は、障害された気道に細菌が付きやすく肺炎を起こしやすくなります。高齢者肺炎の原因菌として最も多いのが肺炎球菌であり、全体の約30-40%を占めています。肺炎予防のためのワクチンとして、この肺炎球菌をターゲットにしたワクチンが2つあります。肺炎球菌の23種類の多糖体抗原を含む23価ワクチン（ニューモバックス NP）と13種類の抗原にアジュバントを結合させた13価ワクチン（プレバナー13）です。前者はより幅広い肺炎球菌に効果が期待でき効果は5年くらい続くものです。後者はより強力で長続きする免疫能を付与することができます。子供の定期接種にも組み込まれています。前者はインフルエンザワクチンとの併用で、肺炎球菌肺炎や侵襲性肺炎球菌感染症（菌血症や髄膜炎）を予防できることが、国内外の高齢者を対象とした研究で示されています。後者も、高齢者を対象とした研究で、肺炎球菌肺炎や侵襲性肺炎球菌感染症を予防する効果が示されています。

23価ワクチンは、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳…を迎える高齢者の方々に定期接種が認められており、またそれ以外にも自治体から接種に対する補助が受けられます。こうした費用面も含めて2つのワクチンには長所短所があり、どちらを接種するかはかかりつけ医に相談するのが良いでしょう。

新型コロナウイルスも高齢者に肺炎を引き起こします。現在新たな手法によりワクチン開発が急ピッチで進んでいます。その先頭を走っているファイザー/ピオンテック社およびモデルナ社のワクチンは、いずれもウイルスの核酸などを用いたもので、3-4週間あけて2回接種が必要で、接種局所や全身の副反応はあるものの（2回目接種の方が強い）、十分な中和抗体産生能を付与することが研究で示されています。最近になって数万人規模の人に接種し、95%近い発症予防効果がみられたとプレスリリースされるに至り、非常に期待が高まっています。

ワクチンの保存や輸送の問題、もっと多くの人に接種した場合の安全性や効果の確認など克服すべき問題はまだまだありますが、新型コロナウイルスの蔓延を食い止めるために、少しでも早くワクチンが我々の手に届くことが待たれます。



◆インターアクト委員会よりお知らせ

福井副委員長

現在、ボランティアアワード2020が Web 上で開催されており、投票も行っています。桜花学園インターアクトクラブもエントリーされていますので、是非サイトを開いて応援していただきたく宜しくお願いいたします。（ポスターと動画が紹介されています。）

以下よりご覧ください↓

高校生 VOLUNTEER AWARD2020

<https://lion.or.jp/va/entry/>



ポスター一部抜粋

ニコボックス

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 足立 一郎 | 朝倉 寿宜 | 福井 浩道 |
| 萩原喜代子 | 長谷川 亨 | 池森 由幸 |
| 河合 隆史 | 小山 雅弘 | 牧野登志子 |
| 柵木 充明 | 松岡多加倫 | 中村 明文 |
| 大口 弘和 | 太田 和孝 | 大谷 恩 |
| 笹野 義春 | 重見 有美 | 鈴木 聖三 |
| 谷口 優 | 舎人 経昭 | 碓氷 美佳 |
| 渡邊 源市 | | |

本日の卓話講師 八木哲也様をお迎えしております。よろしくお願いたします。

22件 合計 53,000円

